

## 藤枝 MYFC 寄附金贈呈

9/13

2023サッポロビール・ポッカサッポロスペシャルマッチ、チャリティ販売の寄附金が贈呈されました



左から、佐藤一樹様、藺田町長、大和弘靖様、徳田航介様

藤枝MYFC・サッポロビール株式会社・ポッカサッポロ&ビバレッジ株式会社の連名で開催された「サッポロビール・ポッカサッポロスペシャルマッチ」において、チャリティ販売されたドリンクの総額を、藤枝MYFCのホームタウンである川根本町のスポーツ振興に役立てていただきたいという思いから、両パートナー企業様より寄附金が贈呈されました。藤枝MYFCの徳田航介代表取締役、サッポロビール静岡支社の佐藤一樹支社長、ポッカサッポロフード&ビバレッジ静岡支店の大和弘靖支店長から目録を受け取った藺田町長は、「子どもたちのスポーツ振興に役立てたい」と謝意を述べました。

## 千頭駅まで電車やSLを走らせるために

9/27

本川根小学校で大井川鐵道の復旧について考える授業が開催されました

本川根小学校の6年生が、総合的な学習の時間に大井川鐵道の現状について考える授業を行いました。児童たちによって考案された、「川根本町もっとワクワクを広めたい盛り上げたい！プロジェクト～ワクドキ学習～」の中から、昨年の台風第15号の影響により川根温泉笹間渡駅～千頭駅区間の運行目途が立たない大井川鐵道の復旧のために自分たちにできることについて考えました。大井川鐵道全線復旧を支援する会から山口捷彦さん（小長井区）、中原康夫さん（千頭東区）を招き、大井川鐵道の現状や支援活動についての思いを知ることができ、「自分たちの思いをもっと広めたい」「早く全線復旧してほしい」と学習を深めました。



本川根小学校6年生の児童のみなさん

## 無人飛行機を屋外で飛行させるために

9/29

現場運用を想定したドローン教室が開催されました



屋外で操縦体験を行う参加者

旧中川根南部小学校で、町職員と地元企業の従業員を対象としたドローン教室が開催されました。災害時の孤立集落へ物資輸送を想定した事業の一環で操縦技術者育成を目的に開催され、焼津市にある企業「CHIRAYAドローン事業部」鈴木俊哉さん、福與浩巳さんをお招きし講演をいただきました。

前半は「航空法」や「無人機規制法」などドローンを飛行させるために必要な法律に関する知識や飛行ルールについて説明を受けた後、空撮や測量、緊急物資輸送などの全国的な活用事例について学びました。後半には、屋外で送信機の使用方法を学び、実際に操縦を行いながら知識を深めました。

## ゾクゾク！！楽しく、恐ろしい

9/2

### 講演師による怪談「こわい噺」が開催されました

川根本町文化会館で、人気講演師<sup>かん ださんりょく</sup>神田山緑さん、<sup>たからい こきん</sup>宝井小琴さんによる講演が行われ、町民約120名が会場に訪れました。講演とは、演者が高座におかれた枳台（しゃくだい）と呼ばれる小さな机の前に座り、張り扇（はりおうぎ）でそれを叩いて調子を取りつつ、軍記物（軍記読み）や政談など主に歴史にちなんだ読み物を、観衆に対して読み上げるもので、はじめての方でも分かるように、トークを織り交ぜながら行われました。前半には、小琴さんによる「<sup>むらこし もすけ</sup>村越茂助誉れの使者」、後半には山緑さんによる「お岩さん（四谷怪談）」の演目があり、来場者は夏の暑さを忘れて聞き入りました。



講演を行う神田山緑さん

## 自然との共存 ～狩猟の魅力を知る～

9/9 9/10

### TONONKA による狩猟ツアーが開催されました



今回のツアーに参加した皆さん

里山保全・狩猟イベントを目的とした任意団体「TONONKA」の主催する「はじめての狩猟ツアー」が開催されました。有害鳥獣駆除や猟師の役割、動物の生態を座学で学んだ後、実際に山に入りアニマルトラッキング&わなの設置方法を学びました。2日目は鹿1頭をさばいてお肉になるまでを見届けました。（農林水産省「食かける賞」を受賞）。

参加者からは「内容が濃くとてもいい勉強になった」などの感想が寄せられ、代表の松浦あづみさん（徳山区）は「川根本町に若い猟師が増え、畑を荒らす野生動物が減ってくれると嬉しいです」と話しました。

## 大井川鐵道本線の全線復旧の早期実現を

9/11 9/29

### 森副知事と金子中部運輸局長に大井川鐵道全線復旧支援を求める署名を提出しました

大井川鐵道全線復旧を支援する会（山口捷彦会長）は、大井川鐵道本線の全線復旧の早期実現に向けて支援を求める署名約3万5千筆を9月11日に静岡県庁で静岡県知事宛て、29日に中部運輸局（名古屋市）で国土交通大臣宛に提出しました。

この署名は、本年3月から活動を開始し、町民の7割にあたる約4千人のほか全国から寄せられたものです。山口会長から大井川鐵道への熱い思いを込めて署名が渡されました。町は今後、「大井川鐵道本線沿線における公共交通のあり方検討会」において議論していきます。



県庁にて署名を受け取る森貴志副知事(左から3番目) 中部運輸局の金子正志局長(右上写真左)